

視点

View Point

かとう しょうへい
加藤 昇平氏

公益社団法人長野青年会議所
2023年度理事長
株式会社本久 生コン事業部担当部長

今年、長野青年会議所は創立70周年を迎えます。8月19日に予定している記念行事では、今日まで運動を繋いでくださった先輩方へ感謝の思いを伝え、過去の歴史に恥じない未来ビジョンを示します。事業では特に「子ども食堂」への支援、平和に向けた国際運動に力を入れ、長野びんずるをコロナ禍前のスペックに戻し、中心市街地の再生事業にもフォーカスします。創始から受け継ぐ情熱の「青」を胸に、輝かしいこのまちの未来を願い、かけがえない仲間と、この「瞬間」を駆け抜ける1年とします。



輝かしいまちの未来を願い、情熱の「青」を胸に 仲間と共にこの「瞬間」を駆け抜ける

PROFILE
1985年4月27日生まれ。日本大学卒業後、2008年（株）サミーに入社。2014年（株）本久入社後、2022年生コン事業部担当部長に就任。2015年 長野青年会議所入会、2018年 65周年創伝委員会委員長、2019年 副理事長、2023年 理事長就任。

際して記念講演、記念式典、記念祝賀会を計画しています。記念講演は、菅義偉前総理とイェール大学の成田悠輔氏の内諾をいただいています。式典では過去の歴史をしっかりと紐解き、先輩方へ感謝をお伝えし、未来ビジョンを発表します。記念講演は1,000〜1,300人、祝賀会は500〜600人規模になると予定しています。これとは別に特に入力したいのが、無料または低価格で食事を提供する「子ども食堂」の支援です。子どもの貧困やネグレクトが問題になっている今、子どもたちの居場所として存在意義が高まっています。しかし、**ほとんどの子ども食堂が月に1回、多くても週に1回の営業であり、本当の意味でその効果を発揮できていません。**できるだけ多くの子ども食堂を全日運動にもついでけるよう、我々は青年経済人として資金獲得と運営の持続可能なスキームをつくり、お渡しすることに注力します。

ライナ侵攻、台湾を巡る米中の関係悪化など、解決の糸口が見えない状況が続く今だからこそ、例年以上に平和にフォーカスして交流運動を推進します。たとえば、3月に**台中国際青年商會へ3年ぶりに訪問し、当事国である青年会議所メンバーが今何を思い、どんな活動をし、今後どうしていきたいのか、理解を深めたいと考えています。**また、対談の様子を撮影し、4月例会で放映するとともに、今私たちに何ができるのかを考える機会とする予定です。

長野びんずると長野灯明まつりに関しては、どちらも規模がないと盛り上がりません。コロナ禍前のスペックに戻すことを第一に考えています。

もう一つ、中心市街地の再生事業にフォーカスします。長野駅前あるいは権堂で、青年会議所らしいイベントを開催し、少しでも元気の出るまちづくりに入れます。

子ども食堂問題で行政と連携を

行政や長野商工会議所との連携についてどうお考えですか。

「青瞬」
「想いを繋ぎ、未来を仕掛ける」

長野青年会議所の2023年度理事長に就任されました。抱負をお聞かせください。

加藤 長野青年会議所（以下JCI長野）は1953年に創立され、今年70周年を迎えます。その責任を感じながら1年間しっかりと務め上げます。そして、JCI長野の運動を今日まで繋いでいただいた先輩方に感謝を伝えながら運動に邁進するとともに、受け取った襷を次代にしっかりと託していきます。また、今年は80周年に向けた未来ビジョンを策定する年ですので、過去の歴史を創り上げた先輩方に恥じないビジョンを心してつくっていきます。

今年度のスローガンは、「青瞬」想いを繋ぎ、未来を仕掛ける」としました。創始から受け継ぐ熱い情熱の「青」を胸に、どんな時代であろうとも、輝かしいこのまちの未来を願い、この「瞬間」を共に駆け抜けたい、私たちにはこのまちを変える力がある、との想いを込めました。

もとより人生で一番大事なものは、JCI長野での活動が終わった後だと思っています。それゆえに、今この人生最後の青春の瞬間を社会開発及び指導力開発に捧げるとともに、この先も含めた人生を豊かにしてくれる仲間と大切な思い出をつくる1年とします。

8月19日に70周年記念式典を予定

スローガンのもと、この1年はどんな事業に取り組まれますか。

加藤 まず、8月19日(土)にJCI長野70周年に

加藤 子ども食堂への支援事業でお話ししますと、まず我々自身がモデルケースとして子ども食堂を運営できる環境を整えます。そのうえで長野市に提言書を提出し、継続的な支援のための予算付けをお願いしたいと考えています。

長野商工会議所様に関しては、日頃から長野びんずるや長野灯明まつり等でいただいている協力体制をしっかりと維持していきます。

会員企業の皆様には、ぜひご子息や御社の若手社員をJCI長野にお預けください。会社では学べないスキル、たとえば組織をつくる力と運営する力、そしてかけがえない人脈を得ることができます。青年会議所は、発展と成長の機会を提供することが大きなテーマであり、組織に入った人間は誰であろうと育て上げるのが文化です。入会させて後悔することはないとお約束します。入れて良かったと思っただけのよう、人材開発に一層努めます。ぜひ、私たちに預けてください。総合的な人間力を高めて40歳で返しします。

DATA
株式会社本久
[設立] 1948(昭和23)年
[業務内容] 建設資材、各種建設工事
[所在地] 長野市桐原1-3-5
[TEL] 026-241-1151

横顔

趣味は体型維持のための筋トレとゴルフ。最近ジムに通う時間が取れないので、家の一室をトレーニングルームにした。食事を大切にしている、家でも外出先でもいい加減にしないことが信条。